

◆マニフェスト 評価基準

マニフェストの評価は、一般的な施策、事業は評価基準1、条例等は評価基準2によって自己評価しました。

43の宣言を各5点満点とし、7つの挑戦ごとに100点満点として達成率を計算しました。

この評価基準を用いて、過去、小田原市長、厚木市長、横須賀市長、さいたま市議会民主党・無所属の会、自由民主党川口市議会議員団など、さまざまな首長や議会（会派）も評価してきました。

自己検証は毎年、2年目4年目の隔年には、第三者評価委員会の検証を行います。

評点	評価基準1
0点	施策・事業に着手していない段階、かつ予算等の措置を講じていない段階
1点	施策・事業に着手した段階、または予算等の措置を講じた段階
2点	施策・事業の4分の1程度を達成したと判断される段階
3点	施策・事業について、2分の1程度を達成したと判断される段階
4点	施策・事業について、4分の3程度を達成したと判断される段階
5点	施策・事業をほぼ達成したと判断される段階

評点	評価基準2
0点	全く検討していない段階
1点	検討のための組織（検討委員会等）を設置し、検討を行っている段階
2点	検討のための組織（検討委員会等）を設置し、検討を行っている段階
3点	条例案を議会に提出した段階（否決された場合を含む）
4点	条例案が議会で可決された段階（軽微な修正があった場合も含む）
5点	条例が施行された段階（条例施行）

7つの挑戦	宣言数	合計点	点数	達成率
1. 住民力が活きる協働の町	7	35	11	31.4
2. 待ったなしの行財政改革	7	35	16	45.7
3. 現場主義で自ら率先行動	7	35	18	51.4
4. 子どもの心を育む町	6	30	13	43.3
5. 子育てで住みたくなる町	5	25	13	52
6. お年寄りが元気な町	6	30	9	30
7. 農に親しむ、緑豊かな町	5	25	9	36
	43	215	89	41.4%

◆フォト通信

1月22日、第32回新春ロードレース大会が開催されました。大勢の青少年の皆さんが参加。私も昨年に続き低学年女子の皆さんと1kmを完走しました。（新年会続きで思うような練習ができませんでしたが、来年こそ・・・）

28日には、竹間沢公民館教室で高齢大学祭が開催され、出前町長室として講演の依頼がありました。



①新春ロードレース（1月22日）



②出前町長室 高齢大学祭（1月28日）



③畑野NHKさいたま局長と（2月7日）



④ダニエル・カール氏講演（2月11日）

た。町政報告会でマニフェスト検証を行いました。折角の機会でしたのでパワーポイントで説明させていただきました。多くの参加者は41・4%の達成率は妥当だと評価して下さいましたが、中には「少し甘いのでは・・・」との声も。4月27日、コピスみよしでNHKラジオ第1「民謡をたずねて」の公開録音が決定しました。畑野NHKさいたま放送局長が、開催通知をもって本町を訪問。入場無料、

観覧等のご案内は追ってホームページ等で。2月11日、ヒューマンフェスタ2012が開催。講師はタレントで山形弁研究家のダニエル・カール氏「がんばっぺ、オラの大好きな日本」というテーマで講演をいただきました。偏見なくして相手を先ず知る大切さや東日本大震災復興への思いを語っていただきました。